

2021 年度 授業計画(シラバス)

|  |          |             |  |  |                   |               |
|--|----------|-------------|--|--|-------------------|---------------|
| 学 科  | 鍼灸スポーツ学科 |             | 科 目 区 分                                    | 専門分野   | 授業の方法             | 講義            |
| 科 目 名  | 鍼灸治療学    |             | 必修/選択の別                                    | 必修   | 授業時数(単位数)         | 60 (2) 時間(単位) |
| 対 象 学 年  | 2年生      |             | 学期及び曜時限                                    | 後期   | 教室名               | 2校舎502教室      |
| 担 当 教 員  | 寶田 潤     | 実務経験とその関連資格 | 病院・クリニックのリハビリテーション室にて鍼灸師として勤務<br>(はり師きゅう師) |  |                   |               |
| 《授業科目における学習内容》   |          |             |  |  |                   |               |
| 運動器疾患および鎮痛を必要とする疾患について鍼灸治療法を学ぶ。特に臨床で遭遇する頻度の高い疾患の治療法を習得する。本講義では、卒業後就職もしくは開業したときに、よく来院される主訴であろうという疾患を中心に、原因・鑑別方法・検査・治療方法を解説する。 |          |             |  |  |                   |               |
| 《成績評価の方法と基準》   |          |             |  |  |                   |               |
| 1. 定期試験(筆記)70% 100点満点を70点換算<br>2. 中間試験(筆記)30% 100点満点を30点換算   |          |             |  |  |                   |               |
| 《使用教材(教科書)及び参考図書》  |          |             |  |  |                   |               |
| 東洋療法学校協会編: 東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉. 医道の日本社<br>ずっと使える! 鍼灸臨床BOOK. 滋慶出版/つちや書店   |          |             |  |  |                   |               |
| 《授業外における学習方法》  |          |             |  |  |                   |               |
| 鍼灸診断学、臨床医学総論、臨床医学各論の授業内容との関連を意識すること  |          |             |  |  |                   |               |
| 《履修に当たっての留意点》  |          |             |  |  |                   |               |
| この授業では、内科系疾患および運動器疾患の中から、臨床で遭遇する頻度の高い疾患の概要を学びます。詳しくは臨床医学各論で学びますので、この授業では認定実技試験の医療面接に結びつけるキーワードと治療につなげるポイントを見つけてください。         |          |             |  |  |                   |               |
| 授業の方法  | 内 容      |             |  | 使用教材   | 授業以外での準備学習の具体的な内容 |               |
| 第1回  | 講義形式     | 授業を通じての到達目標 | 頭痛の種類と治療法を理解する                             | 東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉<br>ずっと使える!<br>鍼灸臨床BOOK<br>配布プリント | 教科書P14~18を一読しておく  |               |
|  |          | 各コマにおける授業予定 | 頭痛   |  |                   |               |
| 第2回  | 講義形式     | 授業を通じての到達目標 | 肩こりになる原因の種類と治療法を理解する                       | 東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉<br>ずっと使える!<br>鍼灸臨床BOOK<br>配布プリント | 教科書P75~77を一読しておく  |               |
|  |          | 各コマにおける授業予定 | 肩こり  |  |                   |               |
| 第3回  | 講義形式     | 授業を通じての到達目標 | 頰椎症の原因と治療法を理解する                            | 東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉<br>ずっと使える!<br>鍼灸臨床BOOK<br>配布プリント | 教科書P78~82を一読しておく  |               |
|  |          | 各コマにおける授業予定 | 頰椎症  |  |                   |               |
| 第4回  | 講義形式     | 授業を通じての到達目標 | 胸郭出口症候群の種類と治療法を理解する                        | 東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉<br>ずっと使える!<br>鍼灸臨床BOOK<br>配布プリント | 教科書P84~87を一読しておく  |               |
|  |          | 各コマにおける授業予定 | 胸郭出口症候群                                    |  |                   |               |
| 第5回  | 講義形式     | 授業を通じての到達目標 | 肩関節痛の種類と治療法を理解する                           | 東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉<br>ずっと使える!<br>鍼灸臨床BOOK<br>配布プリント | 教科書P82~84を一読しておく  |               |
|  |          | 各コマにおける授業予定 | 肩関節痛                                       |  |                   |               |

| 授業の方法 |      | 内 容         |                             | 使用教材   | 授業以外での準備学習の具体的な内容               |
|-------|------|-------------|-----------------------------|--|---------------------------------|
| 第6回   | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 上肢末梢神経障害の種類と治療法を理解する        | 東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉<br>ずっと使える！<br>鍼灸臨床BOOK<br>配布プリント | 教科書P93～95を一読しておく                |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 上肢末梢神経障害                    |  |                                 |
| 第7回   | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 下肢症状の無い腰痛の種類と治療法を理解する       | 東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉<br>ずっと使える！<br>鍼灸臨床BOOK<br>配布プリント | 教科書P87～88を一読しておく                |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 下肢症状の無い腰痛                   |  |                                 |
| 第8回   | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 下肢症状のある腰痛の種類と治療法を理解する       | 東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉<br>ずっと使える！<br>鍼灸臨床BOOK<br>配布プリント | 教科書P89～91を一読しておく                |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 下肢症状のある腰痛①                  |  |                                 |
| 第9回   | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 腰部脊柱管狭窄症の症状と検査法、治療法を理解する    | 東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉<br>ずっと使える！<br>鍼灸臨床BOOK<br>配布プリント | ずっと使える！鍼灸臨床BOOK P195～202を一読しておく |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 下肢症状のある腰痛②                  |  |                                 |
| 第10回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 変形性膝関節症の症状と検査法、治療法を理解する     | 東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉<br>ずっと使える！<br>鍼灸臨床BOOK<br>配布プリント | 教科書P92～93を一読しておく                |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 変形性膝関節症                     |  |                                 |
| 第11回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 肋間神経痛・後頭神経痛の症状と検査法、治療法を理解する | 東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉<br>ずっと使える！<br>鍼灸臨床BOOK<br>配布プリント | ずっと使える！鍼灸臨床BOOK P216、236を一読しておく |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 肋間神経痛・後頭神経痛                 |  |                                 |
| 第12回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | スポーツ傷害の発生理由、鍼灸師の関わりを理解する    | 東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉<br>ずっと使える！<br>鍼灸臨床BOOK<br>配布プリント | 教科書P125～128を一読しておく              |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | スポーツ傷害と鍼灸                   |  |                                 |
| 第13回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 頸部のスポーツ傷害種類と治療法を理解する        | 東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉<br>ずっと使える！<br>鍼灸臨床BOOK<br>配布プリント | プリントを事前に配布。一読しておく               |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 頸部のスポーツ傷害                   |  |                                 |
| 第14回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 肩部のスポーツ傷害種類と治療法を理解する        | 東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉<br>ずっと使える！<br>鍼灸臨床BOOK<br>配布プリント | 教科書P128～132を一読しておく              |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 肩部のスポーツ傷害                   |  |                                 |
| 第15回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 頭痛から肋間神経痛・後頭神経痛内容の理解を評価する   | 東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉<br>ずっと使える！<br>鍼灸臨床BOOK<br>配布プリント | 今までの内容を見直すこと                    |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | まとめ① 評価の確認                  |  |                                 |

2021 年度 授業計画(シラバス)

|  |          |             |  |   |                                  |               |
|--|----------|-------------|--|---|----------------------------------|---------------|
| 学 科  | 鍼灸スポーツ学科 |             | 科目区分                                       | 専門分野  | 授業の方法                            | 講義            |
| 科目名  | 鍼灸治療学    |             | 必修/選択の別                                    | 必修  | 授業時数(単位数)                        | 60 (2) 時間(単位) |
| 対象学年   | 2年生      |             | 学期及び曜時限                                    | 後期  | 教室名                              | 2校舎502教室      |
| 担当教員   | 寶田 潤     | 実務経験とその関連資格 | 病院・クリニックのリハビリテーション室にて鍼灸師として勤務<br>(はり師きゅう師) |   |                                  |               |
| 《授業科目における学習内容》   |          |             |  |   |                                  |               |
| 運動器疾患および鎮痛を必要とする疾患について鍼灸治療法を学ぶ。特に臨床で遭遇する頻度の高い疾患の治療法を習得する。本講義では、卒業後就職もしくは開業したときに、よく来院される主訴であろうという疾患を中心に、原因・鑑別方法・検査・治療方法を解説する。 |          |             |  |   |                                  |               |
| 《成績評価の方法と基準》   |          |             |  |   |                                  |               |
| 1. 定期試験(筆記)70% 100点満点を70点換算<br>2. 中間試験(筆記)30% 100点満点を30点換算   |          |             |  |   |                                  |               |
| 《使用教材(教科書)及び参考図書》  |          |             |  |   |                                  |               |
| 東洋療法学校協会編:東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉. 医道の日本社<br>ずっと使える! 鍼灸臨床BOOK. 滋慶出版/つちや書店  |          |             |  |   |                                  |               |
| 《授業外における学習方法》  |          |             |  |   |                                  |               |
| 鍼灸診断学、臨床医学総論、臨床医学各論の授業内容との関連を意識すること  |          |             |  |   |                                  |               |
| 《履修に当たっての留意点》  |          |             |  |   |                                  |               |
| この授業では、内科系疾患および運動器疾患の中から、臨床で遭遇する頻度の高い疾患の概要を学びます。詳しくは臨床医学各論で学びますので、この授業では認定実技試験の医療面接に結びつけるキーワードと治療につなげるポイントを見つけ出してください。       |          |             |  |   |                                  |               |
| 授業の方法  | 内 容      |             |  | 使用教材  | 授業以外での準備学習の具体的な内容                |               |
| 第16回   | 講義形式     | 授業を通じての到達目標 | 肘関節のスポーツ傷害の種類と治療法を理解する                     | 東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉<br>ずっと使える! 鍼灸臨床BOOK<br>配布プリント | 教科書P132~134を一読しておく               |               |
|  |          | 各コマにおける授業予定 | 肘関節のスポーツ傷害                                 |   |                                  |               |
| 第17回   | 講義形式     | 授業を通じての到達目標 | 手関節のスポーツ傷害の種類と治療法を理解する                     | 東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉<br>ずっと使える! 鍼灸臨床BOOK<br>配布プリント | ずっと使える! 鍼灸臨床BOOK P194~195を一読しておく |               |
|  |          | 各コマにおける授業予定 | 手関節のスポーツ傷害                                 |   |                                  |               |
| 第18回   | 講義形式     | 授業を通じての到達目標 | 腰部のスポーツ傷害の種類と治療法を理解する                      | 東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉<br>ずっと使える! 鍼灸臨床BOOK<br>配布プリント | 教科書P135~137を一読しておく               |               |
|  |          | 各コマにおける授業予定 | 腰部のスポーツ傷害                                  |   |                                  |               |
| 第19回   | 講義形式     | 授業を通じての到達目標 | 大腿部のスポーツ傷害の種類と治療法を理解する                     | 東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉<br>ずっと使える! 鍼灸臨床BOOK<br>配布プリント | ずっと使える! 鍼灸臨床BOOK P203~211を一読しておく |               |
|  |          | 各コマにおける授業予定 | 大腿部のスポーツ傷害                                 |   |                                  |               |
| 第20回   | 講義形式     | 授業を通じての到達目標 | 膝関節のスポーツ傷害の種類と治療法を理解する                     | 東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉<br>ずっと使える! 鍼灸臨床BOOK<br>配布プリント | 教科書P137~139を一読しておく               |               |
|  |          | 各コマにおける授業予定 | 膝関節のスポーツ傷害                                 |   |                                  |               |

| 授業の方法 |      | 内 容         |                                   | 使用教材   | 授業以外での準備学習の具体的な内容           |
|-------|------|-------------|-----------------------------------|--|-----------------------------|
| 第21回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 下腿のスポーツ傷害の種類と治療法を理解する             | 東洋医学臨床論〈はりきゆう編〉<br>ずっと使える！鍼灸臨床BOOK<br>配布プリント | 教科書P139～143を一読しておく          |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 下腿のスポーツ傷害                         |  |                             |
| 第22回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 脳血管障害の種類と治療法を理解する                 | 東洋医学臨床論〈はりきゆう編〉<br>ずっと使える！鍼灸臨床BOOK<br>配布プリント | 教科書P93～98を一読しておく            |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 脳血管障害                             |  |                             |
| 第23回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 顔面神経麻痺の症状と治療法を理解する                | 東洋医学臨床論〈はりきゆう編〉<br>ずっと使える！鍼灸臨床BOOK<br>配布プリント | 教科書P22～24を一読しておく            |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 顔面神経麻痺                            |  |                             |
| 第24回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 三叉神経痛の症状と治療法を理解する                 | 東洋医学臨床論〈はりきゆう編〉<br>ずっと使える！鍼灸臨床BOOK<br>配布プリント | 教科書P18～21を一読しておく            |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 三叉神経痛                             |  |                             |
| 第25回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 関節リウマチの症状と治療法を理解する                | 東洋医学臨床論〈はりきゆう編〉<br>ずっと使える！鍼灸臨床BOOK<br>配布プリント | ずっと使える！鍼灸臨床BOOK P248を一読しておく |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 関節リウマチ                            |  |                             |
| 第26回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 月経異常の症状と治療法を理解する                  | 東洋医学臨床論〈はりきゆう編〉<br>ずっと使える！鍼灸臨床BOOK<br>配布プリント | 教科書P64～69を一読しておく            |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 月経異常                              |  |                             |
| 第27回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | めまい・耳鳴り・難聴の種類と治療法を理解する            | 東洋医学臨床論〈はりきゆう編〉<br>ずっと使える！鍼灸臨床BOOK<br>配布プリント | 教科書P36～42を一読しておく            |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | めまい・耳鳴り・難聴                        |  |                             |
| 第28回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 排尿障害の種類と治療法を理解する                  | 東洋医学臨床論〈はりきゆう編〉<br>ずっと使える！鍼灸臨床BOOK<br>配布プリント | 教科書69～72を一読しておく             |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 排尿障害                              |  |                             |
| 第29回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 老年者の疾患と治療法を理解する                   | 東洋医学臨床論〈はりきゆう編〉<br>ずっと使える！鍼灸臨床BOOK<br>配布プリント | 教科書P144～152を一読しておく          |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 老年医学における鍼灸療法                      |  |                             |
| 第30回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 頸部のスポーツ傷害から老年医学における鍼灸療法内容の理解を評価する | 東洋医学臨床論〈はりきゆう編〉<br>ずっと使える！鍼灸臨床BOOK<br>配布プリント | 今までの内容を見直すこと                |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | まとめ② 評価の確認                        |  |                             |